

1. 日本一きれいなまちづくりの取り組みを問う

本町では、平成21年に開成町きれいなまちをつくる条例を制定し、清潔で美しいまちづくりに向けた取り組みを進めている。例えば、環境美化への町民の関心と理解を深めるため、自治会と協力して毎年クリーンデーを実施したり、環境美化推進協議会と連携してパトロールを実施するなどして、不法投棄等の少ないきれいなまちを維持していることは評価している。

一方で、特に南部地域の急速な人口増加に伴い、町民に最も身近なごみステーションの維持管理や河川、水路へのごみのポイ捨てなどが大きな課題となっており、地域事情に合わせてよりきめ細やかな対応や取り組みの必要性を感じている。

そこで、次の事項を問う。

- ① ごみ収集曜日の固定化の取り組みが実現して一年あまり経過したが、町民の反応を含めて取り組みの評価は。
- ② ごみ収集曜日の固定化に伴い、ごみステーションの維持管理方法について、分別掲示板のあり方も含めた新たな取り組みが必要と考えるが。
- ③ ごみステーションの適切な維持管理のため、自治会未加入者、特にアパート住人に対するごみ分別、マナーの徹底策及び自治会環境美化活動への支援策は。
- ④ 河川、水路へのごみのポイ捨てについて対応策は。